

彙 報

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2020年度は鹿大史学会大会の開催を中止した。

卒業論文題目

令和2年3月卒業

日本史

大槻 晶乃	都市長崎の変遷とキリシタン
緒方 朱華	中世前期における住居の「公」と「私」について
鍛冶 賢志	古代における赦の意義と政治的關係について
嘉村 瑠衣	慶閻尼の実像
古賀 千秋	宇佐八幡宮における被差別部落の役割について
後藤 雅典	横井小楠の学校像と招聘先越前藩内における評価について
山口 ゆき	宣教師と南蛮貿易 —イエズス会士による布教活動と貿易の不可分性について—
若林 裕香	宮崎県における廃仏毀釈

東洋史

板井香菜子	隸書についての考察—書体名に込められた意図—
井上 貴昭	『塩鉄論』に関する一考察
大中 綾子	墨家思想についての考察—鬼神観について—
假屋 咲紀	朝鮮、園丘壇祭祀について
瀬戸 春香	台湾文学についての一考察
園山 康子	前漢武帝の封禪について
多田 有希	中国文化の日本文化への影響に関する考察 —『源氏物語』における『白氏文集』の引用から—
田中 大希	中国古代の方士について
中里 江菜	使節から見る日中關係の考察
治田 紗季	玄宗皇帝の政治について —宗教的思想と皇帝祭祀による唐の統治と再生—
平 光太郎	前漢の郡国制について—劉邦集團から見る—
柳原滉太郎	中国狐信仰に対する一考察

中国語・中国文学

- 小湊 彩花 科挙について
末吉 優花 「聊齋志異」の「黄英」と「清貧譚」の比較と考察
茶園奈那美 「長恨歌」が日本文学に与えた影響について～「源氏物語 桐壺巻」を中心に～
西村 真綾 太宰治「竹青」―聊齋志異との比較を中心に―
松元 健太 中国の障害児教育の課題について～随班就読を中心に～
伊藤 鈴夏 孫子の現代における意味

西洋史

- 大石 寛大 近代アメリカ移民社会の変容―新移民と多文化主義の形成
己斐 瑞樹 ワイマール共和国の難題―ナチス台頭と関連づけて
東 真琴 ナチ党のユダヤ人虐殺
石川 裕美 古代エジプトの宗教から見るその社会―古王国時代を中心に
小堀 夏美 ノルマン・シチリア王国と12世紀ルネサンス
畠中 小雪 ヴィクトリア朝期における労働者階級の生活
橋本 真実 ソ連の音楽政策とショスタコーヴィチ
春山清志郎 中世教皇庁の組織形成

基層文化論

- 荒木さくら 雲仙・普賢岳噴火の災害伝承における展示の在り方
鬼束 実里 考証館が語る水俣病事件の記憶とその継承
木田 夕菜 マリンポートかごしまでおもてなしを行う人々
：集団的特徴から見た継続的なボランティアに関する一考察
鮫島 司 祭り参加に対する目的意識の所在 大隅岩川弥五郎どん祭りを事例に
柴田 誠也 地域のつながりを広げる場：古賀西校区の通学合宿の事例から
竹下 郁弥 屋久島の岳参り：伝統文化の復活、未来への継承と過去への回帰
針原 康平 身体的危険性と祭り―危険を顧みない男たち―
水溜 友希 大河ドラマ『西郷どん』と観光
：指宿市山川成川鰻地区におけるコンテンツツーリズムの意義についての一考察
本嶋 太貴 リスクと暮らす人々―鹿児島市黒神町を事例に
坂上 由莉 古民家を利用した飲食店にみるノスタルジア
松元 世菜 なぜ、今、映画館に行くのか―非日常、偶然、出逢い

地理学

- 畠中麻里奈 南九州市穎娃町石垣商店街の空き家の活用と住民意識
持富さゆり 鹿児島中央駅地区における再開発の展開と一番街商店街
盛喜さやか 宮崎市青島地域における観光地の変容

考古学

- 岡村 誉子 近世大名墓における石燈籠の研究
小野 史葉 南九州の古墳と集落の関係
藤原 聡 鹿児島県における地震考古学の実践と活用
藤元美菜子 九州における弥生・古墳時代の土製勾玉の研究

令和2年9月卒業

基層文化論

- 高田 博行 高齢者から考える桜島の防災についての研究
菱川 貴子 田の神像とその周辺地域における観光事業について：宮崎県えびの市の例から

修士論文題目

令和2年3月修了

国際総合文化論（日本史）

- 山下 峻 都市平安京における神泉苑一苑地の史的意義―

国際総合文化論（中国語・中国文学）

- 吉田 隆 森鷗外漢詩研究―『大正詩文』における漢詩とその評について―
楊 光宇 中国人日本語学習者の日中同形二字漢字の習得について
―コーパスに見られた誤用を中心に―

人間環境文化論（基層文化論）

- 夏 晨光 中国における文芸青年の現状と分析
張 ト予 在日中国人留学生の来日動機に関するライフストーリーについての研究
王 榕朗 過疎地域における「よそ者」の参加からみる祭りの存続
趙 凱月 日中若者のジェンダー意識から考えた中国のジェンダー平等教育
―鹿児島県と山東省の比較調査より―

人間環境文化論（考古学）

- 中尾 綾那 石器組成からみた南九州の生業活動
―後期旧石器時代から縄文時代移行期を中心に―

鹿大史学会受贈交換雑誌目録（令和元. 10. 1～令和2. 9. 30）

青山史学	38	東京大学史料編纂所研究成果報告	2019-4
青山法学論集	61の2・3・4, 62の1	東京大学史料編纂所年報	54
秋大史学	66	東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信	86, 87, 88
岩手史学研究	101	東方学	139, 140
大谷大學史學論究	24	七隈史学	22
海南史学	58	奈良学研究	22
学習院史学	58	奈良史学	37
学習院大学史料館紀要	26	奈良文化財研究所概要	2019
鴨大史学（大正大学史学会）	15	新潟史学	79, 80
紀州経済史・文化史研究所紀要	40	日本学士院紀要	74の1, 2, 3
研究紀要（滋賀大学経済学部）	53	日本研究所紀要（神田外語大学）	11
皇學館史學	35	日本思想史研究（東北大学文学部）	51
皇學館大学研究開発推進センター紀要	6	日本文化史研究（帝塚山短期大学）	51
皇學館大学研究開発推進センター年報	6	白山史学	56
國史學	229, 230	仏教史研究	57, 58
国史研究（弘前大学）	147	文化（東北大学）	83の1・2, 83の3・4
国史談話会雑誌（東北大学国史談話会）	60	文化史学	75
国士館人文学	10	文学部紀要（愛知学院大学文学会）	49
史苑	80の1・2, 81の1	北大史学	59
史学	88の3・4	民具マンスリー	51の8・9, 52の4～12, 53の1～3
史学研究集録	43	米沢史学	35
史学雑誌	128の10～12, 129の1～7	立命館史学	40
史泉	130, 131	立命館文学	663～668
史叢	111	琉球アジア文化論集	6
史艸	60	龍谷史壇	149, 150
斯道文庫論集	54	歴史（東北大学）	133, 134
上智史学	64	歴史人類	48
史友（青山学院大学）	52	歴史と民俗（神奈川大学）	36
駿台史学	167, 168, 169	歴史民俗資料学研究	25
専修史学	66, 67	歴史語言研究所集刊	
想林（鹿児島純心女子短期大学）	11	（中華民国中央研究院）90本第3分, 4分	
地方史研究	401		
中央史学	43		
東京大学史料編纂所研究紀要	29		